

としょかんゆうびん 幼児向け 令和3年冬

相生市立図書館 0791-23-5151

1・2・3月の行事とカレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	*	*	*	*	*

シネマサロン

1/22 (土)
14:00~ (89分)
「名犬ラッシー」

おはなし会

1/23 (日) 11:00~
絵本『かいじゅうたちのいるところ』
おはなし「ねずみの国」ほか

人形劇

1/30 (日) 11:00~
「じごくのそうべえ」



2月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	*	*	*	*	*

トーンチャイム

2/12 (土) 11:00~
「バレンタイン♡コンサート」



おはなし会

2/27 (日) 11:00~
絵本『いっすんぼうし』
おはなし「アナンシと五」ほか

シネマサロン

2/26 (土)
14:00~ (90分)
「赤毛のアン」

3月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*

音楽会

3/13 (日) 11:00~
「虹🌈にじがいっぱいコンサート♪」

えいが会

3/19 (土) 10:30~
「鉄腕アトム」

おはなし会

3/20 (日) 11:00~
絵本『はなのすきなうし』
おはなし「はなたれ小僧さま」ほか

「三びきのやぎのがらがらどん」
「ブレーメンの音楽隊」



■...お休み

※申込み不要 ※体調の悪い人は行事に参加できません。

開館時間...午前9時~午後7時

※行事に参加するときは、検温・手指の消毒・マスクの着用をお願いします。

冬におすすめの本

『スープになりました』 彦坂有紀 もりといずみ・作//講談社//P

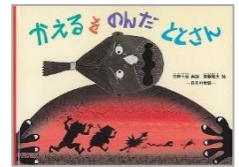
この本には、にんじん、じゃがいも、トマト、えだまめ、ほうれんそう、とうもろこしの6種の野菜が出てきます。木版画で描かれた色鮮やかな野菜たちは、ページをめくると、それぞれおいしそうなスープに変身します。

『パンどうぞ』や『ケーキやけました』など同じ著者の食べもの絵本はほかにもあります。

『かえるをのんだととさん』

日野十成・再話 斎藤隆夫・絵//福音館書店//P

むかしあるところに、仲の良い夫婦がいた。ある日、おなかが痛くなったととさんは、かかさんに言われてお寺の和尚さまに相談に行った。和尚さまは、腹の中に虫がいるせいだと言って、かえるをのむようにすすめた。ととさんが言われたとおりにかえるをのむと、腹痛はおさまるが…。



『ピッキのクリスマス』 小西英子・作//福音館書店//P-コ

ピッキはリナが持っている人形です。ふたりはいつも一緒に、クリスマスの前の日も、お母さんと3人で買い物へ出かけました。たくさん買い物をして家に帰ろうとしたとき、ピッキがリナのかばんから落ちてしまいます。リナとお母さんは気がつかなくて…。



『ちびフクロウのぼうけん』 ノーラ・スロイエギン・文

ピルッコ・リーサ・スロイエギン・絵 みむらみちこ・訳//福音館書店//P-ス

森に朝がきて、フクロウたちの眠る時間になりました。ところが、その日ちびフクロウは少しも眠くありませんでした。あたりをきょろきょろと見回し、木の下でぴよぴよと動く何かを見つけます。ちびフクロウは、かあさんフクロウの目を盗み、木を下りていきます。



『くまのこのとしこし』 高橋和枝・作//講談社//P-タ

12月も終わりに近づき、くまのこの家では「来年」を迎える準備が始まりました。くまのこは、自分の部屋をきれいにしたり、お父さんとお母さんといっしょに買い物に出かけたりして過ごします。そして大晦日、くまのこは年越しそばを食べ、来年が来るのを今か今かと待っていましたが…。

『チャーリーのはじめてのよる』

エイミー・ヘスト・文 ヘレン・オクセンバリー・絵 さくまゆみこ・訳//岩崎書店//P-ヘ

ある雪の日、ヘンリーは道で子犬を見つけ、家に連れて帰ります。ヘンリーは子犬にチャーリーという名前をつけ、お父さんとお母さんにチャーリーの世話をすることを約束します。その夜、ヘンリーはチャーリーをテーブルの下に作ったベッドに寝かせ、自分もパジャマに着がえてベッドに入ります。すると真夜中、チャーリーの鳴き声が聞こえてきて…。



2022年は寅年！とらの出てくる絵本

『むかしむかしとらとねこは…』

大島英太郎・文絵//福音館書店//P-オ

はるかむかし、とらとねこはどちらも森で暮らしていました。その頃のとらはのろまで、えものをとるのも苦手でした。一方、ねこはすばしこく、えものをとるのがとても上手でした。とらはねこのことをうらやましく思い、えものを上手にとる方法を教えてもらいに行きます。



『おちやのじかんにきたとら』

ジュディス・カー・作 晴海耕平・訳//童話館出版//P-カ

ある日、ソフィーとお母さんがお茶の時間にしようとしていると、玄関のベルが鳴りました。ドアを開けると、そこには一頭の大きなとらが立っていました。二人はとらを招き入れ、いっしょにテーブルにつきます。とらはものすごくおなかをすかせていたようで、テーブルに出ていたものをすべて食べてしまいます。それでもまだ食べ足りなくて…。



『トラのじゅうたんになりたかったトラ』

ジェラルド・ローズ・文絵 ふしみみさを・訳//岩波書店//P-ロ

インドのジャングルに、年を取ってやせてしまった一頭のトラがいました。このトラは、よく宮殿に出かけていき、王さまたちが広間でごはんを食べているのを見て、うらやましく思っていました。ある日、宮殿に行くと、めしつかいが庭でじゅうたんを干していました。トラはそれを見て、あることを思いつきます。

ほかにもあるよ！ おすすめの本

『マーシャとくま』 M・ブラートフ・再話

エウゲーニー・E・ラチョフ・絵 うちだりさこ・訳//福音館書店//P

むかしあるところに、マーシャという女の子が、おじいさんとおばあさんと暮らしていました。ある日、マーシャは村の女の子たちと、森へきのこやいちごを採りに出かけます。ところが、マーシャはいつの間にか友だちとはぐれ、歩き回るうちに森の奥深くへと入り込んでしまいます。



『なにをたべてきたの？』 岸田衿子・文 長野博一・絵//佼成出版社//P-キ

あるところに、とてもおなかをすかせたしろぶたくんがいました。食べるものをさがして歩いていると、最初りんご、続いてレモン、メロン、ぶどうを見つめます。しろぶたくんはみんな食べてしまいますが、なかなかおなかがいっぱいになりません。そんなしろぶたくんが次に見つけたのは…。



『あかがいちばん』 キャシー・スティンソン・文

ロビン・ベアード・ルイス・絵 ふしみみさを・訳//ほるぷ出版//P-ス

この本の主人公の女の子は赤色が大好き。くつしたも、うわぎも、ながぐつも、てぶくろも、パジャマも、こっぶも、ピンどめも、えのぐも、全部赤が一番だと思っています。それにはそれぞれちゃんとした理由があるようで…。



『ロバのロバちゃん』

ロジャー・デュボアザン・文絵 くりやがわけいこ・訳//偕成社//P-デ

ロバちゃんは、やさしいご主人とたくさんのお友達と楽しく暮らしていました。ある日、うまのパットくんと小川で水を飲んでいて、ふたりの顔が水面に映りました。ロバちゃんはパットくんの短い耳を見て、自分の長い耳をばかみたいと思い、落ち込んでしまいます。

『やっこさんのけんか』 殿内真帆・作絵//フレーベル館//P-ト

赤青黒黄緑の5枚の折り紙がありました。「やっこさん」を折ってみると、みんな自分が一番よくできていると言ってけんかを始めてしまいます。そこで、「おすもうさん」に変身させて勝負をすることに。ところが、みんな同時にひっくり返って勝負は引き分け。今度は「ひこうき」になって、だれが一番遠くまで飛べるかを競いますが、途中で雨が降ってきて…。

『シナの五にんきょうだい』

クレール・H・ビショップ・文 クルト・ヴィーゼ・絵 かわもとさぶろう・訳//瑞雲舎//P-ビ

海辺の小さな家で、そっくりな顔をした五人の兄弟が母親といっしょに暮らしていました。五人はそれぞれ、海水を飲み干せる、鉄の首を持つ、足が伸びる、燃えない体を持つ、息を止められるという特技を持っていました。あるとき、一人の小さな男の子の頼みをきっかけに、一番上のお兄さんに命の危機がおとずれます。

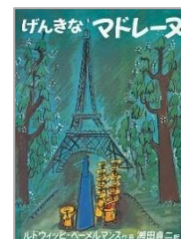
『こねこのぴっち』 ハンス・フィッシャー・文絵 石井桃子・訳//岩波書店//P-フ

たくさんのお動物たちといっしょに暮らしているりぜっとおばあさんの家に、新たに5匹のこねこが加わりました。ぴっちは、5匹のなかで一番小さく、一番おとなしいこねこでした。ほかのこねこたちが遊んでいるときも、仲間に入らずひとりでした。ある日、ぴっちはもっと別のことをしたいと考え、家を出ていきます。

『げんきなマドレーヌ』

ルドウィッヒ・ベームルマンズ・作画 瀬田貞二・訳//福音館書店//P-ベ

パリの古い屋敷に12人の女の子が暮らしていました。女の子たちはいつもいっしょに食事をし、歯を磨き、眠りました。そして、どんな天候の日も散歩に出かけました。12人のなかで一番小さな女の子は、マドレーヌといいました。マドレーヌはとても元気のいい女の子でしたが…。



『おふろだいすき』 松岡享子・作 林明子・絵//福音館書店//P-マ

まこちゃんはいつものように、あひるのプッカといっしょにお風呂に入りました。体を洗っていると、プッカがお風呂の底にかめがいると言い、お湯のなかから、かめが浮かび上がってきます。さらに、まこちゃんがふりむくとそこにはペンギンがいて…。

